

選手・競技・その他注意事項

1. 本大会は平成29年度日本陸上競技連盟規則、ならびに本大会大会規約、本大会申し合わせ事項に基づき運営する。
2. 対校選手について
 - ア) 対校選手は平成29年度関東・関西学生陸上競技連盟登録者とする。
 - イ) 対校選手は学部生に限り、大学院生はオープン出場のみ認める。
 - ウ) 補欠選手との入れ替えは、原則、前日の代表者会議までとする。
 - エ) 日本陸上競技連盟未登録者又は申請中の競技者の出場は一切認めない。(ただし平成26年度入学の学部生は除く。)
3. ゼッケンは平成29年度学連登録のものを使用する。OB・OGについては登録陸協のナンバーを使用する。ただし、5000mの胸ゼッケンのナンバーはレーン番号に統一する。
4. 当日エントリーは、原則禁止とする。
5. 1次召集は、トラック・フィールド競技とも競技開始時刻60分前に開始し、40分前に完了する。2次召集は、トラック競技は競技開始時刻の10分前にスタート地点付近で開始する。フィールド競技は、競技開始時刻の30分前に競技場所で開始する。
但し、棒高跳に関しては競技開始時刻80分前に1次招集を開始し、60分前に完了、2次招集は競技開始時刻45分前に競技場所で開始するので注意すること。
リレーにおいては、競技開始60分前までにオーダー用紙を競技者係に提出すること。
6. 得点は1位5点、以下5位1点まで与える。なお、リレーは1位6点、2位3点、3位0点とする。失格・棄権・無効試技などは0点とする。大会新記録・大会タイ記録を出した場合は、上記の得点と別にそれぞれ5点・3点を与える。
7. 総合成績については、総合、トラック、フィールド別に順位を決定する。総合得点と同じである場合、1位種目の多い方とする。1位種目数同数の場合は、2位種目数により、以下これに準ずる。それでもなお順位が決定しない場合は、4×200mRの順位により決定する。
8. 対校種目のレーンは、神戸大学2・5レーン、大阪市立大学3・6レーン、一橋大学4・7レーンとし、フィールド競技の試技順もこれに準ずる。また、リレーのレーンは、神戸大学3レーン、大阪市立大学4レーン、一橋大学5レーンとする。
9. 競技は、対校、オープンの順に行い、リレー種目のみオープンを先に行う。
10. トラック競技については、全種目において英語による号砲、不正スタートの一発失格ルールを適用するので、注意すること。
11. フィールド競技について、対校選手の試技数は6回、オープン選手は3回とする(走高跳・棒高跳は正規の通り)。
12. 走高跳・棒高跳の競技開始時の高さ、バーの上げ方は、出場選手の話し合い・代表者会議において決定する。
13. 選手への集団応援は、ゴール付近から順に神戸大、大阪市立大、一橋大とする。
14. 投擲物は、競技開始1時間前までに技術総務の検定を受けたものを許可する。
15. 競技場内で出たゴミの処理については、主管校の指示に従うこと。